



2023 年度
第 40 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？

総合 3 位金メダル 42 個
杭州アジア大会
韓国選手団
本陣帰国



非障害者も一堂に
スペシャルオリンピック
Kリーグ
ユニファイドカップ



国家代表に
海兵隊克己訓練
会長の発言
既成体育の現実だ



慶州市民団体
選手のパワハラ暴言疑惑
体育会長の
辞任を促す



テコンドーの
世界化に向けて直接走る
イ・ドンソプ院長
米国訪問を積極的に推進



01 ニュース 2023. 10. 09

「総合3位金メダル42個」杭州アジア大会韓国選手団本陣帰国



2022 杭州アジア大会で感動と歓喜を与えた大韓民国選手団本陣が入国した。

大韓民国選手団本部役員をはじめとするアーティスティックスイミング、ブレーキング代表チームなど45人余りが9日午後、仁川国際空港を通じて帰国した。

アジア人のスポーツ大祝祭杭州アジア大会は8日に閉会式を開き、16日間の熱戦を終えた。

今大会は当初、昨年開かれる予定だったが、新型コロナウイルス感染症によって1年延期されて行われた。

今回のアジア大会は、エンデミック以後初めて開催される国際総合大会で、45カ国1万2000人余りが参加した。

韓国は今大会に39種目、歴代最多規模の1140人を派遣し、金メダル42個、銀メダル59個、銅メダル89個で計190個のメダルを獲得した。

当初、韓国は総合順位3位と金メダル45～50個を目標にしていた。追求した金メダル数には至らなかったものの、総合3位を守り、2位の日本（金52個・銀67個・銅69個）との金メダル格差を10個に縮めた。

直前大会の2018年ジャカルタ・パレンバン大会で韓国は金メダル49個（銀58個・銅70個）を獲得したが、日本（金75個・銀56個・銅74個）と金メダル26個の差があった。

今回のアジア大会で韓国選手団最優秀選手（MVP）に選ばれた水泳の金ウミン（江原道庁）とアーチェリーのイム・シヒョン（韓国体育大学）が並んで大会3冠王に輝き、金色疾走の先鋒に立った。

金ウミンは400メートル自由形と800メートル、リレー800メートルで金メダルを獲得し、イム・シヒョンは女子団体戦、混成戦、そして個人戦で金色の弓弦を引いた。

2冠王（女子シングルス、女子団体戦）を獲得したバドミントンのアン・セヨン（三星生命）と金メダル1個（女子ダブルス）、銅メダル3個（女子シングルス、混合ダブルス、女子団体戦）を総なめしたシン・ユビン（大韓航空）の活躍も深い響きを残した。

韓国スポーツの人気種目サッカーと野球は仲良く金メダルを獲得した。

ファン・ソンホン監督が指揮したサッカー代表チームは2014仁川、2018ジャカルタ・パレンバン大会に続き、今大会でもトップに上がり、アジア大会史上初の3連覇を達成した。

リュ・ジュンイル監督率いる野球代表チームは、2010広州大会から始まった金メダルの栄光を今大会でも再現し、アジア大会4連覇の偉業を成し遂げた。

アジア大会のために汗を流した選手団は、もう一つの金色のドラマを準備する。来年7月に幕を開ける2024パリ五輪に焦点を合わせる。

出典：https://newsis.com/view/?id=NISX20231009_0002475782&cID=10514&pID=10500

02 スポーツ朝鮮 2023.10.07

非障害者も一堂に「スペシャルオリンピック Kリーグユニファイドカップ」

初日、済州-城南-忠清南道牙山が組 1 位



発達障害者と非障害者の統合サッカー大会である「2023年スペシャルオリンピック韓国 Kリーグ統合サッカーユニファイドカップ(以下ユニファイドカップ)」初日が成功裏に終わった。

今年で3回目を迎えるユニファイドカップは、6日から8日まで大田安永生活体育公園で行われた。今大会は韓国プロサッカー連盟、スペシャルオリンピック韓国が主催、主管し、ハナ金融グループ、現代自動車グループ、社会福祉共同募金会が後援する。東遠泉水とリンティが協賛に乗り出した。

Kリーグ10チームと連盟1チーム、計11チームが参加した今大会は、グループリーグ1ラウンドロビン方式で行われた。同大会はチーム別に最大25人(発達障害者10人、パートナー10人、コーチングスタッフ5人)で選手団を構成できる。発達障害者6人、パートナー5人で選抜ラインナップを構成し、前後半各20分ずつ競技する。非障害者パートナー選手が連続得点できない「ローカルルール」を設けた。勝ち点-得失点差-勝者勝-抽選の順で、各グループ1~3位までメダル、4位はバッジを授与する。

Aグループでは済州が1位に上がった。富川を1対0、釜山を4対2で制した済州は2勝でグループ首位を走った。慶南(得失点差+2)と釜山(-1)は並んで1勝1敗を記録したが、得失点差で順位を分けた。富川は2敗を記録した。

Bグループでは城南が1位になった。城南は浦項と1対1で引き分けた後、仁川を3対0で制した。全羅北道城南と同じ1勝1分けを収めたが、得失点差に押され2位になった。浦項と仁川も並んで1分け1敗を記録したが、得失点差で3、4位を区分した。

3チームが参加したCグループでは、忠清南道牙山が1位を占めた。忠清南道牙山は大田を2対1、連盟を6対1で破った。大田が1勝1敗、連盟が2敗でその後を継いだ。

8日、同じ場所で2日目の試合が行われる。

午前11時から大田ワールドカップ競技場補助競技場では「ハナオウリムサッカー場フェスティバル」も開催される。「ハナオウリムサッカー場フェスティバル」は「みんなのサッカー場、みんなのKリーグ」シーズン3の一環として開かれる。「みんなのサッカー場、みんなのKリーグ」は連盟とKリーグタイトルスポンサーハナ金融グループが2020年から実施中の社会貢献活動だ。シーズン1、2で移動弱者の観覧環境を改善してきており、今シーズン3では障害者を直接スポーツに参加させ障害者の人権向上とスポーツ底辺拡大の先頭に立っている。

今回のフェスティバルでは発達障害者陶芸家と共にする陶磁器タンブラー作り、発達障害者マジック公演、ハナアートバス公募作品展、車椅子ドリブルゾーン、ブラインドパスゾーン、ゴアレと共にするサッカークリニック、シューティングチャレンジ、フリーキックチャレンジ SOK 障害者認識改善広報ブースなど多彩な行事で参加者を迎える予定だ。

参加者のために多様な景品も用意された。参加者の中で体験スタンプ収集完了者を対象に発達障害者作家がデザインしたポーチ、大田ハナシチズン選手団直筆サインボール、アディダスカバンなどを贈呈する。

出典：<https://sports.chosun.com/football/2023-10-07/202310070100048320006756?t=n1>

「国家代表に海兵隊克己訓練」会長の発言、既成体育の現実だ



「来年は国家代表選手たちが入村する前に皆海兵隊の克己訓練を受けるようにする」

イ・ギフン大韓体育会長は8日、2022 杭州アジア大会後の記者会見でこのように述べた。記者会見を終えようとした瞬間、発言を自ら要望してパリ五輪の重要性を強調して言った言葉だった。「私も一緒に受ける」と笑ったが、現場の記者たちはざわめき散らした。直前まで「昔の方式ではこれ以上はいけない」と強調したイ会長だったためだ。

同日、イ・ギフン会長は悲壮な表情だった。韓国は今大会で金メダル42個（銀メダル59個、銅メダル89）を獲得した。中国（金201・銀111・銅71）と日本（金52・銀67・銅65）に次ぐ総合3位だ。当初期待していた金メダル45～50個にやや足りなかった。しかし、日本との格差を縮めることには成功した。だが、イ会長は「今が危機」と強調した。

イ会長は「韓国に帰ったら全般的な流れを分析してみようと思う」として「私たちがあまりにも井戸の中の蛙だった」と話した。彼は「特に国際部門を強化し、他国でどのように訓練を行っているのか調べてみる」と話した。李会長は「最近の選手たちは早朝の運動をしないようにしている。強制的にやらせることもできない。これが深刻化すれば人権の話が出てくる」として「選手需給も問題だ。草の根にチームがなく、選手もいない」と話した。

危機を感じるに値する。韓国は今大会で優秀な成績を出した。しかし、中身は不十分だった。シン・ユビン（19、大韓航空）、アン・セヨン（21、三星生命）、ファン・ソンウ（20、江原道庁）のような新星が浮上したが、同時に非人気種目を中心に若い選手がいなくて慌てた。「ベテラン」の闘魂はそれ自体に感動があるが、逆説的に彼らに代わる新人がいらないという傍証でもある。総合4位を記録したインド（金28・銀38・銅41）らの追い上げも厳しい。

問題は、このような指摘がすでにマスコミなどを通じて数え切れないほど提起されてきたという点だ。生活体育活性化を通じた底辺拡大など代案が提示されている。だが、イ会長をはじめとする既成体育界はこのような主張が「エリート体育殺し」と反発してきた。二分法的思考だ。東京五輪で成功した日本の背景には数多くのスポーツクラブという土台があるという事実には目をつぶって「五輪を控えてエリート体育に集中したため」という主張を繰り返した。その間、韓国は10代が60代より運動量が足りない国になった。

選手の枯渇とスポーツ基盤の崩壊という現実は、恐ろしく近づいている。今からでも問題意識を感じたら幸いだ、これまで多くの指摘を受けてきた大韓体育会が今回の大会を終えてから関連対策を用意する考えを始めたというのが不思議でもあった。杭州大会を控えて選手たちの精神力を強化するとして山岳ランニング、早朝運動復活に深夜時間選手村インターネット遮断などを進行したことが「真心のこもった」努力だったという事実を確認した瞬間だった。

記者会見後、解団式で会った数人の選手に海兵隊訓練の話をした。そら笑いを見せた。驚くよりは諦めたようだった。精神力を育てなければならぬとして「克己」を強調することが過去には強圧的な雰囲気の中でなされた不合理だったとすれば、今の選手たちには一種の笑い話かもしれない。ヘーゲルをパロディしたマルクスの言葉を借りれば、このように表現できるのではないか。「克己訓練は2回繰り返され

る。一度は悲劇に、二度目は消極に」（訳注：マルクスの著書『ルイ・ボナパルトのブリュメール 18 日』冒頭の言葉「世界史上の大事件と大人物は二度現れると、かつてヘーゲルは書いた。だがヘーゲルは、次の言葉を付け加える事を忘れていた。その一度目は悲劇として、二度目は喜劇として、ということである。」）

出典：<https://www.hani.co.kr/arti/sports/sportstemp/1111281.html>

04 ニュー시스 2023. 10. 06

慶州市民団体、選手のパワハラ暴言疑惑、体育会長の辞任を促す



慶尚北道慶州地域の市民社会団体が選手に対するパワハラ・暴言疑惑を受けている体育会長の辞退と再発防止を要求した。

慶北労働人権センターをはじめとする 17 団体は 6 日、慶州市庁で記者会見を行い「体育会は市民に公開謝罪し人権侵害加害者は自主辞退すること」を

主張した。

続けて「被害選手たちが問題を提起し謝罪で終わることを期待したりもしたが、帰ってきたのは体育会長の責任回避だった」とし、「契約の責任者として地位を利用した職場内いじめとセクハラのまた別の姿に過ぎない」と付け加えた。

先立って慶州市体育会長は市庁所属男女選手たちを対象に「私はバランタイム 30 年産以下ではだめ」として高いウィスキーを要求したり暴言などで論難になった。

2020 年、故チェ・スクヒョン選手事件でまだ裁判が進行中の中でこのようなことが起き衝撃を加えた。

苦情が提起されると慶州市は「性暴力および苛酷行為有無確認書」を提出され選手と監督 28 人の相談を進行した。

続けて先月 14 日、職場内いじめなどの疑惑を適用して警察に捜査を依頼し、体育界人権侵害および不正を調査する「スポーツ倫理センター」でも事件を受け付けた。

現在、該当機関は関連内容を調査中だという。

慶北労働人権センターなどは「3 年前にチェ・スクヒョン選手を亡くし加害者は重刑に処され法が改正されるなど私たちの社会は体育人人権保護のための多くの誓いをした」とし、「慶州市は体育会に委任された職場運動競技部選手団運営を撤回し直接責任を負え」と要求した。

それと共に「人権侵害関連全数調査を定例化し被害選手に対する体系的支援方案を用意すること」を強調した。

出典：https://newsis.com/view/?id=NISX20231006_0002474349&cID=10810&pID=10800

05 日刊スポーツ 2023. 10. 05

テコンドーの世界化に向けて……イ・ドンソプ院長、米国訪問を積極的に推進



「テコンドーの世界化」のために国技院が積極的な歩みが続けている。国技院のイ・ドンソプ院長が9月27日～10月6日、米ワシントンなどを訪れ、米政界およびテコンドー界など多様な人々と歓談し、テコンドーの優秀性を知らせるためにグローバル化の先頭に立つてほしいと要請した。また、米国で活動する師範たちと会って多様な意見を聞いたりもした。

特にノースカロライナで開かれた「2023 グローバルオープン国技院カップ国際テコンドー大会」に参加し、選手たちを励ますなど第一線でプレーした。

イ・ドンソプ院長は9月30日、39ヶ国選手1700人余りなど計5000人余りが参加し、米国ノースカロライナで開かれた「2023 グローバルオープン国技院カップテコンドー大会」でロイ・クーパー州知事に名誉7段証を授与した。

クーパー州知事らはテコンドーの身体訓練だけでなく、精神修養に対する教育理念を高く評価し、米五輪代表チームのテコンドー訓練センターを既存のコラード州からノースカロライナ州に移すようにするなど、テコンドーに特別な愛情を注いだ。また、米議会を訪問し、バレリー・プッシュ、ウェリー・ニッケル連邦議員に名誉6段を授与した。彼らは今回の国技院カップ開催のために物心両面を助け、成功的な開催になるように力を加えた。

名誉段証を受けたバレリー・プッシュ議員は「テコンドーは米国で教育的価値が大きいスポーツだ」と喜びの涙まで見せ、参加者を肅然とさせた。

米国内の関係者と幅広い歓談の時間も持った。10月5日には駐米大使館を訪問し、趙ヒョンドン大使と会い、米国テコンドーの現状、来年開催される米国大使杯テコンドー大会などについて意見を交わした。趙大使は今後、第1世代元老師範を大使館に招待し、功労を称え感謝状を授与する予定であり、積極的なテコンドー愛を実践してきた。また、米ワシントン平統（訳注：民主平和統一諮問会議）のリンダ・ハン会長と李ムンヒョン幹事らも面談、テコンドー活性化とともに韓半島平和統一など幅広い対話を交わした。

イ・ドンソプ院長は、「米国は宣教師を派遣し、大韓民国に自由と平等、人権などの種をまいており、兵力を送って自由民主主義守護のために共に戦った血盟だ」とし、「人格教育、礼儀など西欧社会に不足している部分を埋められるテコンドーが米国内でさらに活性化されるように多くの助けをお願いする」と述べた。

リンダ・ハンワシントン平統会長は「バージニア、メリーランド州知事杯テコンドー大会などの開催を推進し、テコンドーを通じて両国がより強固になる同盟を築いていけるよう積極的に検討する」と述べた。

出典：<https://isplus.com/article/view/isp202310050257>

06 週間スポーツニュース

「2034WC の開催権をください、ビールを許可します！"…サウジ 2034WC 開催の「公開宣言」、ついに「野心」を露わにした

<https://mydaily.co.kr/page/view/2023100708432025979>

「LIV ゴルフでプレーする選手たち、世界ランキングポイントをもらえない」

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20231011009900007?input=1195m>

呉セフンアジア大会選手団懇談会..「パリオリンピック挑戦応援」

https://go.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20231010500239&wlog_tag3=naver

北朝鮮アジア大会選手団長「不利な条件が多かったが、成績は大丈夫」

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20231011013900504?input=1195m>

遊ぼうと作ったスポーツクリック応援に「第2ドリュウキング」この楽舞はパスポート

https://www.hani.co.kr/arti/society/society_general/1111070.html

「スポーツミートゥー」の痕跡探し

<https://www.ildaro.com/9741>

大韓体育会、スポーツ人権の日記念行事 開催

<http://www.stoo.com/article.php?aid=89451818477>

障害者の人権向上のために…ハナオウリムサッカー場フェスティバル開催

<https://www.sedaily.com/NewsView/29VUCJDGCS>

三陟市、職場運動競技部「スポーツ人権および競技力向上心理教育」を実施

<https://www.sportsseoul.com/news/read/1355056?ref=naver>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー (資料室) <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>